

令和5年度評価規準

学校名:江戸川区立一之江第二小学校

教科	算数	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1. わかりやすくあらわそう [グラフと ひょう]	5	○簡単な表やグラフについて理解し、データを整理する観点を決め、簡単な表やグラフを通じて特徴を捉え、考察する力を養うとともに、表やグラフを用いて数学的に表現・処理したことを振り返り、今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	○身の回りにある数量を分類整理し、簡単な表やグラフを用いて表したり読み取ったりすることができる。	○普遍単位の必要性に気づき、身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。	○身の回りの事象に関心を持ち、表やグラフを用いて数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

令和5年度評価規準

学校名：江戸川区立一之江第二小学校

教科	算数	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
2. たし算のしかたを考えよう [たし算のひっ算]	10	○2位数の加法の筆算の仕方について理解し、筆算の仕方を図や式を用いて考える力を養うとともに、計算方法を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	○2位数の加法計算が、1位数などについての基本的な計算を基にしてできることを理解し、その計算が確実にできるとともに、その筆算の仕方について理解している。	○普遍単位の必要性に気づき、身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。	○2位数の加法の筆算の仕方について、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

令和5年度評価規準

学校名：江戸川区立一之江第二小学校

教科	算数	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
3. ひき算のしかたを 考えよう [ひき算の ひっ算]	10	○2位数の減法の筆算の仕方について理解し、筆算の仕方を図や式を用いて考える力を養うとともに、計算方法を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	○2位数の減法計算が、1位数などについての基本的な計算を基にしてできることを理解し、その計算が確実にできるとともに、その筆算の仕方について理解している。	○普遍単位の必要性に気づき、身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。	○2位数の減法の筆算の仕方について、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

令和5年度評価規準

学校名: 江戸川区立一之江第二小学校

教科	算数	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4. 長さを はかって あらわそう [長さの たんい]	11	○長さの測定などの活動を通して、単位の意味と測定の原理を理解し、単位を用いて的確に表現する力を養うとともに、長さについて量の感覚を身に付け、今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	○長さについて単位と測定の意味や、単位の関係、物差しの目盛りの仕組みを理解し、およその見当を付け長さの単位を適切に選択して身の回りのものの長さを測定したり、指定された長さの直線をひいたりすることができる。	○普遍単位の必要性に気づき、身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。	○身の回りにあるものの長さに関心を持ち、量の感覚を身に付け、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

令和5年度評価規準

学校名:江戸川区立一之江第二小学校

教科	算数	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
5. 100より 大きい 数をしらべよう [3けたの 数]	13	○1000までの数についてその意味や表し方を理解し、数の概念について理解を深め、図や式を用いて考える力を養うとともに、十進位取り記数法の仕組みを数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	○3位数について、数の読み方や表し方、数の構成や大小、順序、数の相対的な大きさを理解し、数を書いたり読んだり、数や式の大小・相等関係を、不等号や等号を用いて表したりすることができる。	○普遍単位の必要性に気づき、身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。	○10や100のまとまりに着目して数を調べた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

令和5年度評価規準

学校名：江戸川区立一之江第二小学校

教科	算数	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
6. 水の かさを はかって あ らわそう [水の かさの たん い]	10	○体積について、測定などの 活動を通して、長さの学習を基 に単位の意味と測定の原理を 理解し、単位を用いて的確に表 現する力を養うとともに、体積 について量の感覚を身に付け、 今後の生活や学習に活用しよ うとする態度を養う。	○体積について単位と測定 の意味や、単位の関係を理 解し、およその見当を付け体 積の単位を適切に選択して 身の回りにある入れ物に入 る水の体積を測定することが できる。	○普遍単位の必要性に気 付き、身の回りのものの特 徴を長さに着目して捉え、 目的に応じた単位で長さを 的確に表現したり、比べた りしている。	○身の回りにある入れ物に入 る水の体積に関心をもち、量 の感覚を身に付け、数学的に表 現・処理したことを振り返り、数 理的な処理のよさに気付き今 後の生活や学習に活用しようと している。

令和5年度評価規準

学校名：江戸川区立一之江第二小学校

教科	算数	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
7. 時計を生活に生かそう [時こくと時間]	3	○時刻と時間の概念，日，時，分の単位やそれらの関係を理解し，数学的表現を適切に用いて時刻や時間の求め方を考える力を養うとともに，それらを今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	○時刻と時間の区別，及び日，時，分の単位やそれらの関係を理解し，時刻や時間を求めたり，表したりすることができる。	○普遍単位の必要性に気づき，身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え，目的に応じた単位で長さを的確に表現したり，比べたりしている。	○時刻や時間に関心をもち，数学的に表現・処理したことを振り返り，数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

令和5年度評価規準

学校名:江戸川区立一之江第二小学校

教科	算数	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
8. 計算のしかたをくふうしよう [計算のくふう]	8	○加法の結合法則, 簡単な加減の暗算の仕方を理解することを通して, 加減計算についての理解を深め, 計算の仕方を数や式をよく見て考える力を養うとともに, 計算法則, 数の見方や構成を活用して計算方法を考えた過程を振り返り, そのよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	○加法の結合法則や()の使い方を理解するとともに, 簡単な加減法の暗算ができる。	○普遍単位の必要性に気付き, 身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え, 目的に応じた単位で長さを的確に表現したり, 比べたりしている。	○加減の計算方法について, 計算法則, 数の見方や構成を活用して考えた過程や結果を振り返り, 数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。

令和5年度評価規準

学校名:江戸川区立一之江第二小学校

教科	算数	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
9. ひっ算のしかたを考えよう [たし算とひき算のひっ算]	12	○既習の筆算を基に、2位数の加法及びその逆の減法の筆算の仕方について理解し、筆算の仕方を図や式を用いて考える力を養うとともに、計算方法を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	○2位数の加法及びその逆の減法の計算について、1位数などの基本的な計算を基にできることを知り、それらの筆算の仕方について理解し、筆算の手順を基に確実に計算することができる。	○普遍単位の必要性に気づき、身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。	○2, 3位数の加減の筆算の仕方について、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

令和5年度評価規準

学校名：江戸川区立一之江第二小学校

教科	算数	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
10. さんかくやしかくの 形をしらべよう [長方形と 正方形]	12	○平面図形に進んで関わり、図形についての感覚を豊かにしながら、三角形、四角形などの構成要素をとらえそれらの意味や性質を理解し、図形を構成する要素に着目してとらえる力を養うとともに、それらを今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	○三角形や四角形、直角、長方形、正方形、直角三角形の意味や性質を理解するとともに、紙を折って直角を作ったり、長方形や正方形などを作図したりすることができる。	○普遍単位の必要性に気づき、身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。	○身の回りにあるものの形の中から、三角形や四角形、長方形や正方形などを見つけ図形としてとらえ、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

令和5年度評価規準

学校名：江戸川区立一之江第二小学校

教科	算数	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
11. 新しい 計算を 考えよう [かけ算(1)]	24	○乗法の意味について理解し、計算の意味や計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりする力を養うとともに、計算方法などを数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	○乗法が用いられる場合や乗法九九について知り、乗法の意味や乗法に関して成り立つ性質(乗数が1ずつ増えるときの積の増え方や交換法則)を理解し、乗法が用いられる場面を絵や図、言葉、式で表したり、乗法九九(5, 2, 3, 4の段)を構成し、確実に唱えたりすることができる。	○普遍単位の必要性に気づき、身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。	○数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理や乗法のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

令和5年度評価規準

学校名：江戸川区立一之江第二小学校

教科	算数	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
12. 九九をつくろう [かけ算(2)]	19	○乗法の意味について理解を深め、計算の意味や計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりする力を養うとともに、計算方法などを数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	○乗法九九について知り、乗法に関して成り立つ性質の理解を確実にするとともに、乗法が用いられる場面を絵や図、言葉、式で表したり、乗法九九(6, 7, 8, 9, 1の段)を構成し、確実に唱えたりすることができる。	○普遍単位の必要性に気付き、身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。	○数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理や、乗法について成り立つ性質やきまりを用いることのよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。

令和5年度評価規準

学校名：江戸川区立一之江第二小学校

教科	算数	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
13. 1000より 大きい 数をしらべよう [4けたの 数]	14	○10000までの数についてその意味や表し方を理解し、数の概念について理解を深め、図や式を用いて考える力を養うとともに、十進位取り記数法の仕組みを数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	○4位数について、数の読み方や表し方、数の構成や大小、順序、数の相対的な大きさを理解し、数を書いたり読んだり、数や式の大小・相等関係を、不等号や等号を用いて表したりすることができる。	○普遍単位の必要性に気づき、身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。	○数のまとまりに着目して数を調べた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

令和5年度評価規準

学校名：江戸川区立一之江第二小学校

教科	算数	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
14. 長い 長さをはかってあらわそう [長いものの長さのたんい]	8	○長いものの長さの測定などの活動を通して、単位の意味と測定の原理を理解し、単位を用いて的確に表現する力を養うとともに、長さについて量の感覚を身に付け、今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	○長さについて単位と測定の意味や、単位の関係を理解し、およその見当を付け長さの単位を適切に選択して身の回りのものの長さを測定し表現することができる。	○普遍単位の必要性に気付き、身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。	○身の回りにあるものの長さに関心を持ち、量の感覚を身に付け、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。

令和5年度評価規準

学校名：江戸川区立一之江第二小学校

教科	算数	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
15. 図をつかって考えよう [たし算とひき算]	7	○加法と減法の相互関係について理解し、数量の関係に着目し、場面を図に表して構造をとらえ、式について考える力を養うとともに、加法と減法の相互関係を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	○加法と減法の相互関係について理解し、加法と減法の相互関係を表した図を用いて、図や式に表し、問題を解決することができる。	○普遍単位の必要性に気づき、身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。	○加法と減法の相互関係に関心をもち、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

令和5年度評価規準

学校名:江戸川区立一之江第二小学校

教科	算数	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
16. 分けた 大きさの あらわし方をしらべよう [分数]	7	○1/2や1/3などの簡単な分数について知り, 数とその表現に着目し, 分けた大きさの表し方を考える力を養うとともに, 具体物や図などを用いて数学的に表現・処理した過程を振り返り, そのよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	○具体物を操作することなどによって, 1/2や1/3などの簡単な分数について知り, いくつかに分けた大きさの1つ分をつくったり, それらの大きさを分数を使って表現したりすることができる。	○普遍単位の必要性に気付き, 身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え, 目的に応じた単位で長さを的確に表現したり, 比べたりしている。	○具体物や図などを用いて数学的に表現・処理したことを振り返り, 数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。

令和5年度評価規準

学校名:江戸川区立一之江第二小学校

教科	算数	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
17. はこの 形をしらべよう [はこの 形]	6	○箱の形をしたものを観察したり作ったりする活動を通して、正方形や長方形の面で構成される箱の形をしたものについて理解し、図形を構成する要素に着目してとらえる力を養うとともに、それらを今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	○箱の形をしたものの構成要素について理解し、正方形や長方形を組み合わせたり、ひごなどを用いたりして、箱の形を構成することができる。	○普遍単位の必要性に気付き、身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。	○身の回りにあるものの形の中から、箱の形をしたものを見つけ、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。